

Unknown Mesozoic Strata on the southern part of Shikoku, Japan. *Sci. Rep. Tohoku Univ.*, Ser. 2. *Spec. Vol.*, no. 4

甲藤次郎・小島丈児・沢村武男・須鎗和巳(1960・1961) : 高知県地質鉱産図および同説明書 高知県

甲藤次郎・有田正文(1967) : 室戸半島の地質(その1) 高知大学学術研究報告 第15巻 自然科学 第8号

甲藤次郎(1969) : 高知県の地質 高知市民図書館

甲藤次郎(1973) : 土佐の「ゲテモノ」と「イゴツソオ」地質ニュース(四国特集号) no. 231

甲藤次郎・増田孝一郎・左向幸雄(1976) : いわゆる牟婁層群上部層についての新知見 高知大学学術研究報告 第24巻 自然科学 第15号

甲藤次郎(1976) : サラシ首 ゲテモノ化石 黒潮古陸のことなど 地質ニュース no. 260

甲藤次郎(1976) ある不整合の再検討 地質ニュース no. 264

甲藤次郎・三井忍(1976) : 仏像構造線とその運動によるテクトニック レンズについて 地質ニュース no. 266

甲藤次郎・三井忍(1976) : 四国西南部 中筋地溝帯以南の来栖野層について 国立科学博物館専報 第9号

MATSUO, H. (1971) : Palaeogene Mega-plant remains of the Tsushima Island, Japan. *Bull. Nat. Sci. Museum, Tokyo*, Vol. 14, no. 4

MATSUO, H. (1971) : Palaeogene Floras of Northwest Kyushu Part III: The Kishima Flora. *Ann. Sci. Kanazawa Univ.*, vol. 8

NAGAI, K. (1957) : The Upper Eocene Flora of the Kuma Group in the Ishizuchi Range, Shikoku, Japan. *Mem. Ehime. Univ.*, Sec. II, Science, 2 (4)

鈴木達夫(1938) : 7万5千分の1 宿毛図幅及び同説明書

珪藻標本のコレクション

微化石としての珪藻については既に本誌 104号に紹介されていますが 特に近年の深海掘きく計画によつた 大洋海底数百mに及ぶ堆積物連続コアの中の珪藻の研究によつて 珪藻化石は国際的地層の比較 あるいは古水温などの堆積環境の推定に不可欠の一手段であることがはっきりしてきました。

ところが珪藻研究上の障害の一つとして これが微細な化石で 顕微鏡の最高倍率で観察せねばならぬために その種名の決定は必ずしも容易ではないということがあります。この難題の解決には 標準になるような標本 つまり 珪藻の各学名をつけた単種プレパラートを公的研究機関に保存し 希望者にはそれを閲覧(鏡検)させるようにするのが最も確実であり 便利でもあります。

国立科学博物館ではこの目的で珪藻の標本の保存を始めました。これは館員が標本の採集・製作をするということもありますが むしろ広く館外の研究者から寄贈される珪藻プレパラートを確実に保存し 希望者には閲覧(鏡検)もさせるのです。現在(昭和51年9月)保存されている数は別表の通りですが 各種名・産地などのリストは既に科学博物館に印刷物ができていまして 送料(現在郵券100円)を添えて申込めば送ってくれます。

またこのコレクションを今後さらに完備させることは 珪藻の種類の同定上に非常に役立つことと思つたので 珪藻研究者各位の協力(寄贈)が期待されています。

[紹介者 沢村孝之助(北海道支所)・津村孝平(神奈川県立外語短大)]

申込先

〒160 東京都新宿区百人町3—23—1

国立科学博物館分館

地学研究部 桑野幸夫 ☎(03) 364—2311

国立科学博物館珪藻標本(昭和51年9月現在)

数字は種類の数 カッコ内の数字は枚数

Achnanthes 1(1) *Hemiaulus* 2(2)

<i>Actinella</i>	2(2)	<i>Hemidiscus</i>	2(2)
<i>Actinocyclus</i>	8(11)	<i>Hyalodiscus</i>	2(2)
<i>Actinocyclus</i>	4(6)	<i>Hydrosera</i>	1(1)
<i>Amphipleura</i>	1(1)	<i>Isthmia</i>	1(1)
<i>Amphora</i>	1(1)	<i>Licmophora</i>	1(1)
<i>Arachnoidiscus</i>	3(3)	<i>Mastogonia</i>	1(1)
<i>Aulacodiscus</i>	2(2)	<i>Mastogloia</i>	9(9)
<i>Auliscus</i>	1(2)	<i>Mediaria</i>	1(1)
<i>Biddulphia</i>	10(12)	<i>Melosira</i>	9(11)
<i>Caloneis</i>	3(3)	<i>Navicula</i>	16(19)
<i>Campylodiscus</i>	2(2)	<i>Neidium</i>	1(1)
<i>Campyloneis</i>	1(1)	<i>Nitzschia</i>	6(7)
<i>Cerataulus</i>	1(1)	<i>Pinnularia</i>	6(6)
<i>Cestodiscus</i>	1(1)	<i>Pleurosigma</i>	4(4)
<i>Cladogramma</i>	1(1)	<i>Podocystis</i>	1(1)
<i>Climacosphenia</i>	2(3)	<i>Pterotheca</i>	3(3)
<i>Cocconeis</i>	8(12)	<i>Pyxilla</i>	1(1)
<i>Coscinodiscus</i>	15(23)	<i>Rhabdonema</i>	4(4)
<i>Craspedodiscus</i>	1(1)	<i>Rhaphidodiscus</i>	1(1)
<i>Cyclotella</i>	1(1)	<i>Rhaphoneis</i>	3(5)
<i>Cymatogonia</i>	1(2)	<i>Rhopalodia</i>	3(4)
<i>Cymatopleura</i>	1(1)	<i>Rutilaria</i>	1(1)
<i>Cymbella</i>	6(6)	<i>Sceptronis</i>	2(2)
<i>Denticula</i>	2(2)	<i>Skeletonema</i>	1(1)
<i>Diatoma</i>	1(1)	<i>Stauroneis</i>	3(3)
<i>Diatomella</i>	1(1)	<i>Stenopterobia</i>	1(1)
<i>Didymosphenia</i>	2(2)	<i>Stephanogonia</i>	1(1)
<i>Diploneis</i>	10(10)	<i>Stephanodiscus</i>	4(4)
<i>Dimerogramma</i>	1(1)	<i>Stephanopyxis</i>	2(2)
<i>Epithemia</i>	2(2)	<i>Surirella</i>	5(5)
<i>Eunotia</i>	6(6)	<i>Synedra</i>	8(8)
<i>Euodia</i>	1(1)	<i>Terpsinoe</i>	1(1)
<i>Fragilaria</i>	2(2)	<i>Tetracyclus</i>	1(1)
<i>Gephyria</i>	1(3)	<i>Thalassiosira</i>	3(3)
<i>Gomphonis</i>	1(1)	<i>Thalassiothrix</i>	1(1)
<i>Gomphonema</i>	6(6)	<i>Trachyneis</i>	3(4)
<i>Gyrosigma</i>	1(1)	<i>Triceratium</i>	9(10)
<i>Hantzschia</i>	2(2)	合計 80属 240種 275枚	